

KSGA

KANTO STUDENTS GOLF ASSOCIATION



●サンヒルズカントリークラブ

競技に愛を
記録に夢を
練習に心を

(鈴木
闇多)

季刊

関東学生ゴルフ連盟発行
<http://www.ypc.tsh-world.co.jp/ksga/>

Vol.55



Ernie Els
Phil Mickelson
Davis Love III
Vijay Singh
Mike Weir
Retief Goosen
Brad Faxon
Yasuharu Imano

タイトリストで
勝ちにいく。
そして、勝つ。

ことしのUSPGAツアーは新たにタイトリスト使用プロとなったアーニー・エルスの2連勝で幕が開けた。そして、ビジェイ・シン、デービス・ラブIII、マイク・ウェアが優勝。話題のニューPRO V1とPRO V1x使用プロが早々と8勝だ(3/10現在)。世界も日本も、ことしもタイトリストの年になる。多くのゴルファーが選ぶ。選ばれる理由がある。選ばれた結果がある。勝者のタイトリスト

Titleist®
#1 ball in golf.
アクシネット ジャパン インク <タイトリスト> <http://www.titleist.co.jp>

KSGA
KANTO STUDENTS GOLF ASSOCIATION

C
O
N
T
R
O
U
L
E

関東学生ゴルフ連盟 VOL.55

巻頭言 新学期の到来に思う ●関東学生ゴルフ連盟会長 松本富夫 2

平成15年度関東学生ゴルフ連盟役員あいさつ 3~4
●委員長 長田昌也 ●副委員長兼広報局長 野末悠一 ●競技委員長 小檜山毅 ●事務局長 出島慶子

随想 いい球に出会おう ●(株)尾家興産代表取締役社長 尾家清孝 6

連載㉙ 学生GOLFあの日、あの時 ●福島 靖 7~9

平成15年度新役員紹介 10~11

平成15年度競技日程 12~13

KSGA便り 14

我がゴルフ部 ●創価大学 ●立正大学 15

議事録 16~21

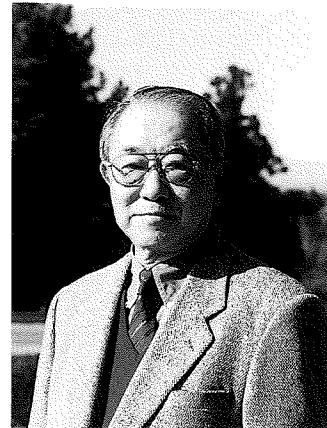
競技会レポート
第31回文部科学大臣杯争奪全日本学生ゴルフ王座決定戦 23

Result
第31回文部科学大臣杯争奪全日本学生ゴルフ王座決定戦 24~26

編集後記 28

表紙写真：サンヒルズカントリークラブ
(栃木県宇都宮市上横倉町)

東・西36ホールからなる丘陵コース。
東コースは自然の起伏が巧みに生かされ、多彩なショットが要求される。
初心者からベテランまで、攻めるゴルフのおもしろさを満喫できる。
西コースは“池”がポイントのスリリングな18ホール。各ホールが個性的な表情を見せ、戦略性に富んだプレーを堪能できる。
本年度の男子春季C・Dブロック対抗戦及び女子春・秋季A～Dブロック対抗戦の開催が予定されている。



新学期の到来に思う

関東学生ゴルフ連盟 会長 松本 富夫

関東学生ゴルフ連盟の新年度の役員が決まり、新体制で平成15年度がスタートしました。学生ゴルフ連盟は今年、創立68年目を迎えますが、日本のゴルフ界においては、日本ゴルフ協会、北海道ゴルフ連盟に次いで3番目に古い団体になります。

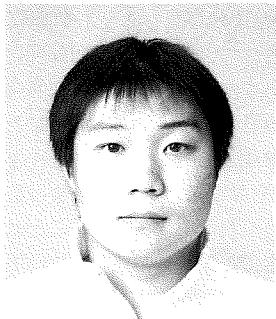
学生ゴルフ連盟が発足した昭和10年はどんな年だったか。スポーツ界では『暁の超特急』の異名をとったスプリンターの吉岡隆徳さんが100mに10秒3の世界タイ記録を生みました。流行歌『二人は若い』(サトウ・ハチロウ作詞、古賀政男作曲)が空前の大ヒット曲になりました。文芸界では芥川賞、直木賞が文芸春秋社の手で制定され、芥川賞作品に石川達三氏の『蒼氓』、直木賞は川口松太郎氏の『鶴八鶴次郎』がそれぞれ選ばれています。翌11年には『2・26事件』が起こり、日本は戦時色が強まる世相になりました。

しかし、そんな時代の流れをよそに、先達のご尽力によって学生ゴルフの基盤は固まり、学生ゴルフは力強く未来に向かって大きな第一歩を踏み出したのです。学生ゴルフ連盟発足時の理念は『学生相互の連絡をとり、学生ゴルフの健全なる発展を図る』であります。やがて組織が結成されて70年を迎えます。その理念は永遠に不变です。新学期を迎えるに当たり、『初心忘れずに』と訴えておきます。今年も一致団結していいシーズンを送ろうではありませんか。

平成15年度関東学生ゴルフ連盟役員あいさつ

連盟とプレーヤーの潤滑油でありたい

平成15年度 関東学生ゴルフ連盟 委員長
立教大学 長田 昌也



私は平成15年度の関東学生ゴルフ連盟の委員長を仰せつかった立教大学の長田昌也であります。昨年までは渉外局の次長を務めておりました。委員長就任の要請を受けたとき、昨年の終盤に経験した朝日杯、信夫杯、そして文部科学大臣杯の各競技における運営、管理の経験を生かしながら連盟の運営に力を尽くしたいと思いました。

さて、一昨シーズン來、競技の運営方法にいくつかの改革がありました。例えば、女子の春のブロック対抗戦はA、B、C、D各ブロックが同時期に開催という新しい試みが実施されました。これまでAとB、CとDといった具合に別々の開催でした。さらに昨年は土、日の休日を利用して競技会が開催されました。学生のゴルフ競技が休日に開催されたのは恐らく、戦後初めてのことではないでしょうか。各ブロックが一堂に会して競技を開くということは、有意義なことだと思います。なぜならば、ブロックの上位校と下位校の交流が図

られるばかりではなく、下位校が上位校の競技を観戦できる機会もでき、これが良い刺激になると痛感しました。このように新しい施策を打ち出すのも新役員に課せられた責務だと考えています。

昨年、競技中、プレーヤーサイドと関東学生ゴルフ連盟との間で意見の衝突がありました。連盟サイドに改善しなければならない点はあります。言い訳はしませんが、委員として献身的に連盟のために働いてくれるのはごく少人数です。競技の最中、委員は油を売っているように見えるかもしれません、皆一生懸命やっているのです。ご理解願いたいところはここです。私たちはいかなる小さなトラブルや事故もなく、競技が円滑に進行するよう頑張っています。

ご存知のように、私は関東、日本両連盟の委員長を兼務しています。全日本クラスの競技には、必ず私と競技委員長の小檜山毅君が会場にいますので、『よお!』と声をかけてください。プレーヤーと連盟との距離を縮め、後世に語り伝えられるような素晴らしい試合ができるよう、この一年、私は潤滑油でありたい、と心に決めています。各位の絶大なお力添えをお願いいたします。

KSGAの内容をより充実させてお届けします。

平成15年度 関東学生ゴルフ連盟 副委員長兼広報局長
大東文化大学 野末 悠一



このたび、関東学生ゴルフ連盟副委員長並びに広報局長を拝命した大東文化大学の野末悠一と申します。今年度は昨年度の栗原局長の方針を引き継ぎ、KSGAを一層盛り上げたいと考えています。KSGAの役割は加盟校70校をこす組織のコミュニケーションを図り、学生ゴルフの現状を連盟員1人1人に認知していただくということです。そのためにも、新しい広報局の企画を数多く推進していきたいと思います。例えば、現在KSGA協賛企業の製品紹介のプレゼンテーションを主催する会議で行うなどの企画を進めています。また、KSGAは今号で55号、14年目となります。KSGAの初期の企画な

ども見直して掲載していきたいと思います。KSGAの初期の企画では、月例会などで使用クラブやボールのアンケートを取り、ショップ紹介などもしています。昔のKSGAを見ると、現在のトッププロが学生の時のコメントや、丸山茂樹プロが32回日本学生ゴルフ選手権に緊急入院をしたというエピソードなどが掲載されています。そういう昔の企画を復活させたり、昔のKSGAを紐解いてみたり、もっと斬新な企画も行いたいと思います。もちろん皆さんからの意見も積極的に取り入れていきたいと思います。また、広報局は、年史の編纂にも携わっていきます。年史の編纂には多くの人の協力が必要不可欠です。いろんな場面で広報局からの協力要請があると思いますが、是非ご協力をお願いします。まだまだ未熟者ですので、皆様のご指導の程を宜しくお願いして挨拶とさせていただきます。

平成15年度関東学生ゴルフ連盟役員あいさつ

円滑な競技会運営に努力します。

平成15年度 関東学生ゴルフ連盟 競技委員長
学習院大学 小檜山 毅



平成15年度関東学生ゴルフ連盟競技委員長となりました小檜山毅と申します。去年から学連の常任委員としていろいろな競技会に携わってまいりました。去年は競技会中にルーリングに関する問題が数多く見受けられ、またそのために競技会の進行が円滑に行われなかつたことも多々ありました。今年はこのような失敗を教訓に、より良い競技会の運営と、それに携わるすべての学生ゴルファーが気持ちよくラウンドができることを目標に日々努力していきたいと思います。そのためには、学連と各大学との距離を今まで以上に縮める必要性を感じます。なぜなら、学生ゴルファーのいない

競技会もありませんし、学連のない競技会もありません。どちらがかけても競技会は成り立たないからです。具体的には毎月行われる主将主務会議に必ず出席することや、競技会のエントリー等余裕を持ってすることなどは学連と各大学とのコミュニケーションには欠かせないものです。もちろん学連も競技会のことについてわからないことなどありましたら、気軽に電話なり声をかけてくれればできる限りのことはお答えします。また最近は、学生ゴルファーの風紀についてもよく問題にあがります。やはり、僕たち学生ゴルファーはゴルフ場、関東学生ゴルフ連盟に協賛していただいているスポンサー各大学のOB・OGなど、多くの方々に支えられて競技ゴルフというものができています。その方々に恥ずかしくないように、また日本中のゴルファーの手本となるような学生ゴルファーを目指してもらえたたらと思います。ここまでいろいろ今年の競技委員長として皆さんにメッセージを送りましたが最後に一言、「やっぱ競技ゴルフ最高だぜ!!!」

個性を發揮して、学連の発展に尽くします。

平成15年度 関東学生ゴルフ連盟 事務局長
フェリス女学院大学 出島 慶子



今年度、日本学生ゴルフ連盟および関東学生ゴルフ連盟事務局長を務めさせていただきますフェリス女学院大学の出島慶子です。不慣れなことが多く、皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯自分の仕事を全うしていきますので温かい目で見守ってください。私が学連委員としてお仕事をさせていただいてからはや4年となりました。4年間学連を見てきましたが、毎年毎年それぞれのカラーがあってとても興味深いものがあります。今年度の学連主軸メンバーも例外に漏れず面白いものがあります。学連は役員1人1人がいろいろな意味でもとても個性的です。よい個性的な部分を今年度も十二分に出して運営していきたいと

思います。事務局のお仕事は表立って目立つものではありませんが、常に選手としての皆さんと密接な関係にあります。試合に出る以前の段階で事務局は皆さんの管理をしています。一つ一つの提出物が皆さんと試合を結び付けていると考えてください。私も、学連としてお仕事をするまでは選手側のことしか考えていました。一度運営側に足を踏み入れると、一回の試合にどれだけの時間と労力が必要なのかを知りました。選手として試合に出るだけでは見てこない細かいところも学連は担っています。選手の方々には歯がゆく、もどかしい試合運営だと思われることも多々あると思います。是非選手の方々の意見・要望を聞かせてください。その意見を元に試行錯誤しながらより良い試合運営を目指していきたいと思います。今年度は特に事務系でもたつきを感じるかとは思いますが、それもまた愛嬌だと思って目をつぶってください。最後に、不束者ですが今年一年どうぞ宜しくお願ひいたします。

MIZUNO.
THE WORLD OF SPORTS

飛びのテクノロジーを
編み込みました。



ヘッドスピード加速ドライバー「380」。

ミズノ独自のカーボンを編み込んだ「3軸プレーディング製法」シャフトと理想的なビッグサイズ「380」のコンビが、あなたの飛びを新しくする。

ハロー、ニュードライビング。
300SII **380**

300SII 380(ロフト9°/10°)〈TOUR SPIRIT WEBDRIVE〉シャフト付……¥80,000

※シャフトの内部構造を透視したイメージです。

●ISO9001審査登録(ゴルフ事業部)、ISO14001審査登録(国内全事業所) ●http://www.mizuno.co.jp ●記載価格はすべて税抜き価格です。

●ミズノ製品については「ミズノお客様相談センター」東京TEL.(03)3233-7110 FAX.(03)3233-7217 大阪TEL.(06)6614-8110 FAX.(06)6614-8463





いい球に出会おう

尾家 清孝

(1989年度日本アマチュア選手権優勝者)

周防灘CC。私のホームコースだ。場所は福岡県と大分県の県境に位置する山間コースである。学生ゴルフに理解のあるわが周防灘CCは毎年、九州ジュニアの試合を開催している。時間があれば顔を出してくれという要請を受けて数回観にいったことがあるが、観にいっただけでは済まされない。一言喋れと注文がくる。

ジュニアゴルファーの前で喋るときは、決まって『ボールから目を離すな』と言う。

『みんなの自己表現の場は放たれたボールしかない。すなわち、ボールは君たち自身なのだ』と力説する。ボールから目を離すという行為は自分自身から目を離す、目をそらすということだ。

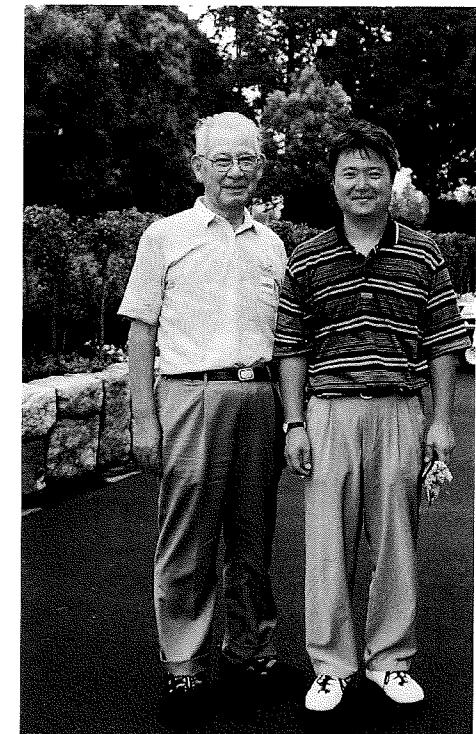
学生時代（日大ゴルフ部）、私は関東学生選手権に優勝し、日米対抗戦も数回出場させてもらった。しかし、“落ち着いた球になったね”、と言われたのは東京ゴルフ倶楽部の日本オープン選手権（1988年）の折、28歳の時だった。この頃からなにが、どういうのがいい球なのかが、少し分ってきた。

飛距離でもなく、球の高さでもない、落ち着いた球というのが存在するのを知った。いろいろなことを経験し、色々な失敗や成功、挫折や感動を重ねなければ分らないだろう。そしていつまでも純粋にゴルフが好きで、好きでしようがない人でなければ分らないだろう。

ゴルフを一つの手段にしてはいけない。ゴルフは愛すべき特別なものだ。人生のパートナーと言っても過言ではない。

自分が放ったボールから決して目を離してはいけない。ミスショットでも最後まで見続けていけば君にしか打てないお洒落ないい球に出会えるだろう。

（筆者は福岡県豊前市・株式会社尾家興産代表取締役社長。日大ゴルフ部OB、日本アマ優勝、世界アマチーム選手権優勝メンバー。）



最近の日本アマ選手権に出場した尾家清孝さん(右)と後輩を激励する水本破魔登さん(JGA規則及びアマチュア資格審査委員長)

学生GOLF

25

関東学生ゴルフ連盟
顧問 福島 靖

クラブの本数制限を設けた 第5回全日本学生ゴルフ選手権

日本の学生ゴルフアーナンバーワンを決める日本学生ゴルフ選手権は、関東学生ゴルフ連盟が結成された1935（昭和10）年の創始であるが、当初は関東の学生を対象にした『関東学生ゴルフ選手権』という名称だった。翌36年、全日本学生ゴルフ選手権と改称され、ここで初めて全国規模の大会になった。主催は関東学生ゴルフ連盟、目黒書店（東京・神田）が後援した。創設初期の選手権を紐解いてみると、使用クラブに本数制限を設けるという異例な一件があった。競技でバッグに入れて持ち運べるクラブの本数が10本と制限された事例を紹介しておきたい。昭和14年の第5回大会であった。本数制限の趣旨は、学生ゴルファーがやたら多数のクラブを持ち歩くことは贅沢であり、少ない本数をフル活用して多彩なショットを覚え、技術の向上を図るところに狙いがあった。いまの時代ならブレイングものだったろう。だが、当時の学生は文句もいわずにその取り決めに従い、黙々とクラブを振った。学生ゴルフ界においては、10本制度の規則は戦争が熾烈になり、ゴルフが中断されるまで続けられた。

参加校は東西12校

この年の大会は千葉県にあった武藏野カンツリー倶楽部の藤ヶ谷コースで同年9月6日から8日までの3日間、東大、慶應、早稲田、法政、東北、慈恵、専修、日本、千葉医大、阪大、京大、関学の12校から計35人が参加して争われた。第1日は全員による予選競技（36ホールストロークプレー）が行われ、上位8人がファーストフライ

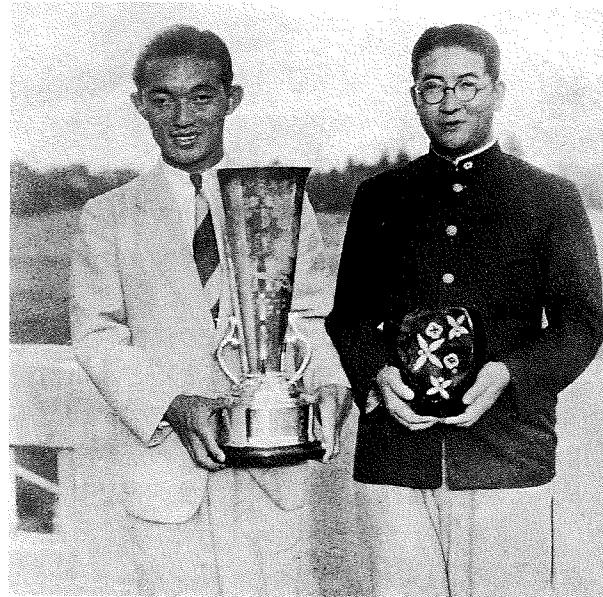
トとして、9位から16位までがセコンドフライトとしてそれぞれクォリファイしてマッチプレーに進んだ。

最終日、ファーストフライトの決勝戦（36ホールマッチ）には原田盛治（東大）と小川浩正（早稲田大）が勝ち残った。原田が3アンド2で小川を下し、予選のメダリストと合わせ待望の学生日本一に輝いた。

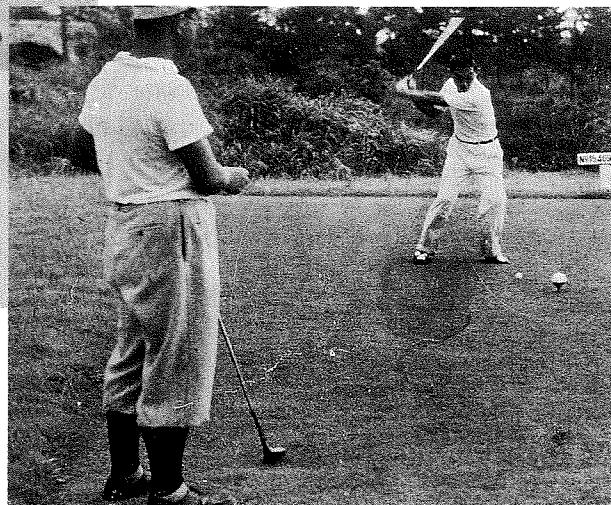
本数10本制実行される

この大会を前に、前代未聞といえる使用クラブの本数を制限する特別規則が設けられた。発案は学生側であった。使用クラブは10本まで、と決めた。理由はこうだ。学生ゴルファーが沢山クラブを持ち歩くことは贅沢と見られ、世間の風当たりが強かった。時代の反映だった。この時代、軍国主義が幅をきかせ、舶来色の強いゴルフは贅沢なスポーツと白眼視された。まして学生ゴルフとなると一層その傾向が強かった。おりしも昭和14年といえばノモンハン事件が起こり、政府の外郭団体である国民精神総動員委員会は、女性のパーマネント禁止令を出した。隣組の制度が設けられて国民総動員体制が推進されるなど、日本全土は戦時色が強まり、国民は戦争を意識させられた。学生ゴルフは贅沢といわれる鉢先をそらすために、自らが贅沢を追放することを本数制限で実践したのである。さらにキャディーの負担を少しでも軽減しようというところにも狙いがあった。

服装も時局を反映して華美にわたるものは一切避けた。白、紺、鼠、黒、などに制限された。



▲優勝した原田盛治君(東大)と
ランナー・アップ小川浩正君(早大)



▼チャンピオン原田君(東大)のダウン・スwing
左は小川君(早大)

クラブの本数制限についての結果は、1、2のショットに不便を感じたようだ、と大局的には大きな影響はなかったと当時の雑誌は報じている。

メダリストに原田盛治（東大）、スコアは163（80・83）

かくして、学生ゴルフは窮屈な思いをしながらもとに角、開催に漕ぎ着けたのである。当時の学生のレベルは、というと、残念ながら道具もボールも今日に比べると性能に大差があったから、スコアを比較するのは酷というもの。芝の条件も違う。しかし、当時の学生ゴルファーたちはプレーできる喜びを噛み締めながら黙々と白球を打った。熱戦譜を振り返ってみる。

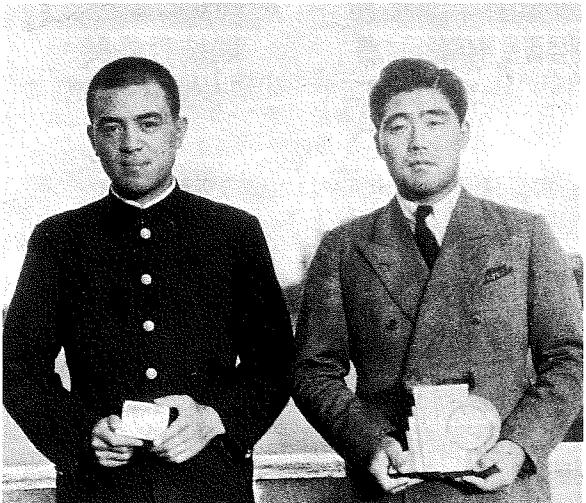
【予選ラウンド（ファーストフライト）】

| | |
|------------|-------------|
| 原田盛治（東大） | 163 (80・83) |
| 久保田瑞穂（明治大） | 166 (79・87) |
| 小川浩正（早稲田大） | 175 (84・91) |
| 伊藤伝之祐（慶應大） | 181 (89・92) |
| 岡橋泰一（京大） | 184 (92・92) |
| 岡本敬吉（東北大） | 184 (92・92) |
| 江波戸慎三（慶應大） | 185 (93・92) |
| 高木兼光（慈恵大） | 185 (91・94) |

【セコンドフライト】

| | |
|-----------|--------------|
| 吉川金重（明治大） | 186 (93・93) |
| 上田公一（慶應大） | 186 (95・91) |
| 五島進（専修大） | 186 (102・84) |
| 堀内三郎（慶應大） | 187 (91・96) |
| 永濱庄次（日本大） | 189 (90・99) |

| | |
|-----------|--------------|
| 隅田慎吾（慶應大） | 191 (94・97) |
| 木戸真澄（東北大） | 192 (99・93) |
| 松本勉（慶應大） | 192 (100・92) |



▲セコンド・フライト優勝の五島進君(専修)と
ランナー・アップ堀内三郎君(慶應大)

この年、日本大、専修大、医科大生も健闘した

上記16人の顔ぶれを眺めると、戦前、戦後を通じて日本のゴルフ界で重きをなした方々ばかりである。原田は東大在学中に日本アマ優勝という偉業を達成している。久保田は学生界では原田と双璧といわれ、日本学生ゴルフ選手権に2度優勝した明治大の逸材だった。プロをしのぐ技術を持っていたといわれる。岡橋は廣野GCのキャプテンを歴任した関西を代表するゴルファーで、日本ゴルフ協会の規則委員を長く務めた。吉川は明治大のゴルフ部を支え、相模CCの会員として俱楽部発展に貢献があったばかりでなく、アマチュア界にも力を注いだ。隅田、松本は日本の近代ゴルフの祖といわれる名ゴルファー赤星四郎さんの女婿である。木戸は内大臣として、天皇（昭和天皇）のおそば近くつかえ、戦後公表された『木戸日記』で知られる木

戸幸一公のご子息、学生ゴルフ界では中学生（学習院）の頃から競技に登場していた。いずれも古いゴルファーには懐かしい名前だろう。そればかりではない。昭和30年代の創部といわれている専修大、日本大の両校から、この時代の全日本学生ゴルフ選手権に選手を送り込んでいることだ。個人的に参加したとはいえ、現存する部の前史の面では貴重な記録であろう。医学生が学生ゴルフ選手権に出場しているのも特筆もの。慈恵大、千葉医大から参加者があった。高木兼光、松田善雄の二人。勉学、スポーツの両立を地でいった学生ゴルファーであった。

決勝を争った原田と小川にまつわるエピソード

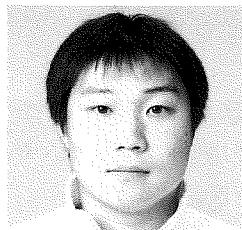
昭和14年度の日本学生選手権の優勝争いを演じた原田と小川はその時代の日本の学生ゴルファーを象徴する存在だった。ともに強靭な体力を誇った。原田は赤星六郎が折り紙をつけた日本のゴルフ界期待の星だった。東大経済学部の2年生になったばかり。24歳だった。一方の小川は巨漢、かつての赤星六郎をしのばせるようなタイプで、狭いスタンスから放つショットは抜群の長打力をもっていた。当時、学生には正規の授業以外に軍事教練という過酷な学科が課せられていた。原田はこの年、全日本学生選手権直後の関東アマチュア選手権に優勝したが、大会前日まで教練に参加しており、ぶっつけ本番で出場して優勝している。超人的な一面を持っていたからだろう。練習不足なんて泣き言はおくびにも出さなかった。この二人は全日本学生で優勝を争ったが、日本のゴルフ界は若い二人に日本のゴルフ界のホープとして熱い眼差しを注いだが、戦争によって日本のゴルフが中断されたのは不幸だった。

（文中敬称略）

平成15年度関東学生ゴルフ連盟役員紹介

平成14年度関東学生ゴルフ連盟役員紹介

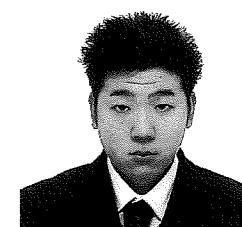
(役員から一言)



委員長
長田昌也 (立教大学)
現実逃避します。探さない
でください…



副委員長兼広報局長
野末悠一 (大東文化大学)
皆さんの協力お願ひいたします。



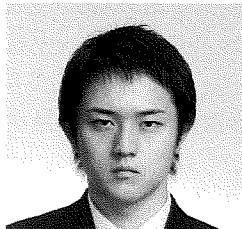
副委員長兼広報局次長
田中 雄 (神奈川大学)
一生懸命頑張ります!!



競技委員長
小檜山毅 (学習院大学)
ま～ん飛び!!



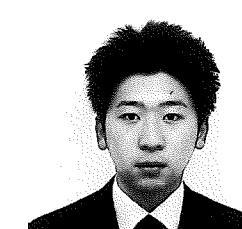
競技副委員長
清川忠康 (慶應義塾大学)
よろしくお願いします。



競技副委員長
高橋幸太郎 (日本大学)
今年は優勝します。



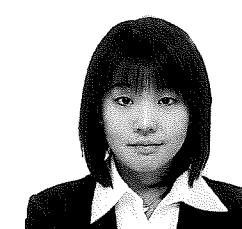
事務局長
出島慶子 (フェリス女学院大学)
提出物は日ごろ厳守です!!



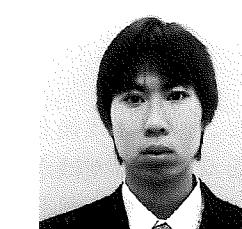
事務局次長
篠 良太 (中央学院大学)
頑張ります。



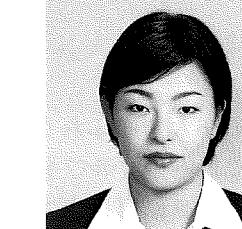
広報局次長
舟久保健太 (東洋大学)
道に眠るのは危険なのでや
めましょう。



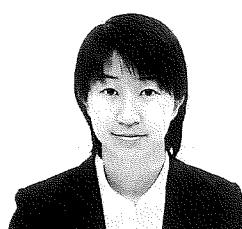
会計局長
青木絢子 (川村学園女子大学)
頑張ります。よろしくお願
いします。



会計局次長
飯田武史 (法政大学)
頑張って!!



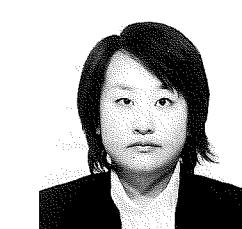
第一事業局長
張替夏美 (淑徳大学)
Fuji Xerox成功させます!!



第一事業局次長
足立晶子 (東洋英和女学院大学)
精一杯頑張りますのでよろ
しくお願いします。



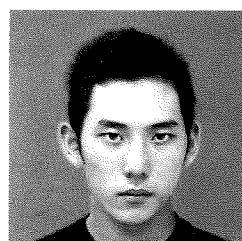
第二事業局長
尾原聖子 (日本女子大学)
頑張りますのでよろしくお願
いします。



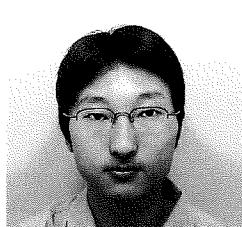
第二事業局次長
釋 晴香 (清泉女子大学)
一生懸命頑張りますのでよ
ろしくお願いします。



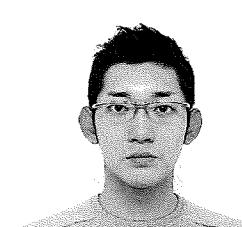
渉外局長
伊藤厚輔 (日本大学)
今日は優勝します。



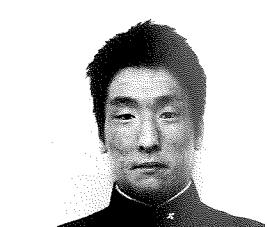
渉外局次長
澤辺大紀 (慶應義塾大学)
頑張っていきましょう!!



総務局長
小澤賢治 (東海大学)
頑張りますのでよろしくお
願いします。



総務局次長
延沢雅史 (学習院大学)
声かけてください。



PC局長
志村侑吾 (立教大学)
頑張れば?

(順不同)

平成15年度各地区連盟役員紹介

●北海道学生ゴルフ連盟

委員長 吉田 大輔 (北海道大学)
競技委員長 川崎 優 (北海道学園大学)

●中四国学生ゴルフ連盟

委員長 前 政洋 (広島工業大学)
競技委員長 堂脇 一人 (広島国際学院大学)

●中部学生ゴルフ連盟

委員長 野田 智春 (愛知淑徳大学)
競技委員長 熊谷 嘉記 (愛知大学)

●九州学生ゴルフ連盟

委員長 宮村 拓成 (西南大学)
競技委員長 井上 圭太 (九州大学)

●関西学生ゴルフ連盟

委員長 杉浦 陽一 (立命館大学)
競技委員長 野口 貴由 (同志社大学)

平成15年度 競技日程

関東学生ゴルフ連盟・日本学生ゴルフ連盟主催

【男子】

(平成15年3月12日現在)

| 競技会名称 | エントリー締切日 | 試合日 | 試合会場 |
|-------------------------------|----------|-----------|------------------------|
| 平成15年度関東学生ゴルフ連盟男子4月例会 | 4/8 | 4/22 | ユーアイゴルフクラブ |
| 平成15年度関東学生ゴルフ連盟男子5月例会 | 4/29 | 5/7 | ユーアイゴルフクラブ |
| 平成15年度関東大学春季E・Fブロック対抗戦 | 5/1 | 5/15~16 | 矢板カントリークラブ |
| 平成15年度関東大学春季A・Bブロック対抗戦 | 5/7 | 5/21~22 | 東ノ宮カントリークラブ |
| 平成15年度関東大学春季C・Dブロック対抗戦 | 5/14 | 5/28~29 | サンヒルズカントリークラブ |
| 第51回関東学生ゴルフ選手権第一次予選会(第一会場) | 5/21 | 6/4 | 江戸崎カントリー倶楽部 南コース |
| 第51回関東学生ゴルフ選手権第一次予選会(第二会場) | 5/23 | 6/6 | 鶴舞カントリー倶楽部 |
| 平成15年度関東学生ゴルフ連盟男子6月例会 | 6/3 | 6/17 | ユーアイゴルフクラブ |
| 第40回全国大学ゴルフ対抗戦 | 6/4 | 6/18~19 | 札幌北広島プリンスゴルフ場 |
| 平成15年度関東大学対抗チャレンジカップ | 6/10 | 6/24~25 | ユーアイゴルフクラブ |
| 第51回関東学生ゴルフ選手権第二次予選会 | 6/20 | 7/4 | セベ・バレステロスゴルフクラブ |
| 第28回FUJI XEROX日米大学ゴルフ選手権 | — | 7/16~18 | ヴェルデ佐野カントリー倶楽部 |
| 第51回関東学生ゴルフ選手権 | 7/14 | 7/29~8/1 | 鷹之台カントリー倶楽部 |
| 第51回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権第一次関東地区予選会 | 7/23 | 8/6 | 鶴舞カントリー倶楽部 |
| 平成15年度関東大学秋季E・Fブロック対抗戦 | 8/5 | 8/19~20 | 東ノ宮カントリークラブ |
| 平成15年度関東大学秋季C・Dブロック対抗戦 | 8/7 | 8/21~22 | サザンヤードカントリークラブ |
| 第57回日本学生ゴルフ選手権 | 8/12 | 8/26~29 | セントラルゴルフクラブ |
| 第51回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権第二次関東地区予選会 | 8/22 | 9/5 | サザンヤードカントリークラブ |
| 2003 TOPY CUP日米大学対抗ゴルフ選手権 | — | 9/9~11 | 棚倉田舎倶楽部 |
| 平成15年度関東大学秋季Bブロックリーグ戦 | 9/2 | 9/16~20 | 棚倉田舎倶楽部 |
| 平成15年度関東大学秋季Aブロックリーグ戦 | 9/8 | 9/22~26 | 棚倉田舎倶楽部 |
| 平成15年度関東学生ゴルフ連盟男子9月例会 | 9/16 | 9/30 | ユーアイゴルフクラブ |
| 第49回信夫杯争奪日本大学ゴルフ対抗戦関東地区予選会 | 9/16 | 9/30~10/1 | 沼津国際カントリークラブ |
| 平成15年度関東学生ゴルフ連盟男子10月例会 | 10/14 | 10/28 | ユーアイゴルフクラブ |
| 第51回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権 | 10/14 | 10/28~29 | St.Creak Golf Club(愛知) |
| 第49回信夫杯争奪日本大学ゴルフ対抗戦 | 10/14 | 10/30~31 | St.Creak Golf Club(愛知) |
| 平成15年度関東学生ゴルフ連盟男子11月例会 | 10/28 | 11/11 | ユーアイゴルフクラブ |
| 第32回文部科学大臣杯争奪日本学生ゴルフ王座決定戦 | 未定 | 未定 | 未定 |
| 第41回会長杯争奪関東学生ゴルフ新人戦 | 11/24 | 12/8 | 程ヶ谷カントリー倶楽部 |

※試合日程・会場は変更する場合がありますが、変更の場合は事前にお知らせいたします。

関東学生ゴルフ連盟
競技委員長 小檜山毅(学習院大学)

平成15年度 競技日程

関東学生ゴルフ連盟・日本学生ゴルフ連盟主催

【女子】

(平成15年3月12日現在)

| 競技会名称 | エントリー締切日 | 試合日 | 試合会場 |
|------------------------------|----------|----------|------------------------|
| 平成15年度関東学生ゴルフ連盟女子4月例会 | 4/8 | 4/22 | ユーアイゴルフクラブ |
| 平成15年度関東大学春季A・B・C・Dブロック対抗戦 | 4/29 | 5/13~14 | サンヒルズカントリークラブ |
| 第41回関東女子学生ゴルフ選手権予選会 | 5/28 | 6/10~11 | 喜連川カントリークラブ |
| 平成15年度関東学生ゴルフ連盟女子6月例会 | 6/3 | 6/17 | ユーアイゴルフクラブ |
| 第38回日本女子大学ゴルフ対抗戦 | 6/4 | 6/18~19 | 札幌北広島プリンスゴルフ場 |
| 平成15年度関東大学対抗チャレンジカップ | 6/10 | 6/24~25 | ユーアイゴルフクラブ |
| 第28回FUJI XEROX日米大学ゴルフ選手権 | — | 7/16~18 | ヴェルデ佐野カントリー倶楽部 |
| 第41回関東女子学生ゴルフ選手権 | 7/7 | 7/22~25 | ニューワールドゴルフクラブ |
| 第41回朝日杯争奪日本女子学生ゴルフ選手権関東地区予選会 | 7/25 | 8/8 | 鶴舞カントリー倶楽部 |
| 第40回日本女子学生ゴルフ選手権 | 8/13 | 8/27~29 | セントラルゴルフクラブ |
| 平成15年度関東女子大学秋季A・B・C・Dブロック対抗戦 | 8/20 | 9/3~4 | サンヒルズカントリークラブ |
| 2003 TOPY CUP日米大学対抗ゴルフ選手権 | — | 9/9~11 | 棚倉田舎倶楽部 |
| 第7回朝日杯争奪日本女子学生ゴルフ選手権 | 10/14 | 10/28~29 | St.Creak Golf Club(愛知) |
| 第6回信夫杯争奪日本女子大学ゴルフ対抗戦 | 10/14 | 10/30~31 | St.Creak Golf Club(愛知) |
| 平成15年度関東学生ゴルフ連盟女子11月例会 | 10/28 | 11/11 | ユーアイゴルフクラブ |
| 第39回会長杯争奪関東女子学生ゴルフ新人戦 | 11/24 | 12/8 | 程ヶ谷カントリー倶楽部 |

※試合日程・会場は変更する場合がありますが、変更の場合は事前にお知らせいたします。

関東学生ゴルフ連盟
競技委員長 小檜山毅(学習院大学)



日本学生ゴルフ連盟新会長に松本富夫氏が就任 近衛氏は名誉会長に

全日本学生ゴルフ連盟は2月15日、常任委員会を開き、先に近衛通隆会長から意思表示のあった会長職勇退の申し出を受け、後任会長に近衛会長から指名のあった松本富夫氏（副会長、関東連盟会長）の就任を満場一致で承認した。近衛氏は名誉会長に就任され、学生ゴルフ界は引き続き指導を仰ぐことになった。近衛前会長は10年以上の長期にわたって全日本学生ゴルフ

連盟の会長としてトピーカップ日米大学対抗ゴルフ、FUJI XEROX日米大学ゴルフなどの国際競技の大会会長として国際交流の先頭に立つ牽引役を担ってくださるなど、学生ゴルフの発展に大きな足跡を残してくださっている。また、1978年のFUJI XEROX日米大学ゴルフでは米国に遠征した日本チームの団長として交流の架け橋の大役を担っておられる。

KSGA 70周年記念誌を発行

関東学生ゴルフ連盟は昭和10年2月2日の創立で、平成17年の2月には創立70周年を迎える。連盟では連盟の足跡を後世に残すべく、記念誌を編纂することになった。関東学生ゴルフ連盟は昭和10年、当時、神田にあった出版社の目黒書店が中心になって、学生ゴルフの発展を願って大学のゴルフ部を統括する連盟の創立を企画し、慶應、早稲田、明治の各校が連盟創設の発起校となって東京・日比谷にあった山水楼で発会式を行い、規約、競技会の開催を決めてスタートした。目

黒書店はスポーツを専門とする図書を出版していた。社長の目黒四郎氏は大のゴルフ愛好家で、学生ゴルフの発展を願い、連盟の組織化から競技会の開催に至るまで手を差し伸べた。

そのお陰で学生ゴルフ界から日本のアマチュア選手権のチャンピオンを輩出したのみならず、日本のゴルフ界の頂点に立つ人材が育った。2月19日には70年史編集委員会（委員長・平川基春氏～早稲田OB）が発足し、平成16年度末の完成を目指して編集作業に入った。

●70年史編集委員

| | | |
|----------------|----------------|-----------------------|
| 委員長 平川 基春(早稲田) | 委員 生田 憲一(学習院) | 委員 出島 敏江(聖心女子) |
| 相談役 細川 力(専修) | 委員 水野 雅生(法政) | 委員 坂見 敏夫(日体大) |
| 委員 富田 浩安(慶應) | 委員 森岡 繁幸(成城) | 委員 阿部 靖彦(東北福祉) |
| 委員 市川たい子(慶應) | 委員 本多 隆将(中央) | 委員(学生) 野末 悠一(大東文化) |
| 委員 内田恵津子(慶應) | 委員 成田 邦夫(成蹊) | 委員(学生) 出島 慶子(フェリス女学院) |
| 委員 中島 敬夫(立教) | 委員 高木 邦夫(青山学院) | 委員(学生) 舟久保健太(東洋) |
| 委員 関根 宏一(明治) | 委員 林 裕美子(上智) | 主幹 福島 靖(事務局) |
| 委員 和田 光司(日大) | 委員 浜嶋 照佳(専修) | 事務局 加畠 利男 |

※委員は加盟大学順です。（敬称略）

全日本学生ゴルフ連盟の名称が改称される

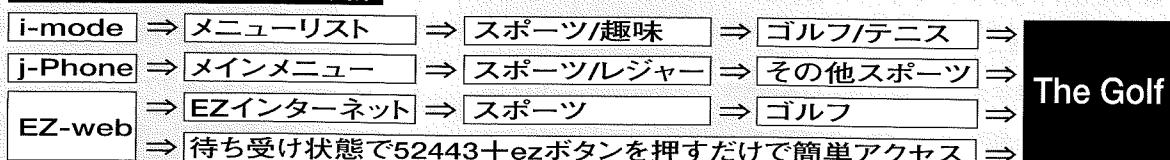
全日本学生ゴルフ連盟は平成15年4月の新年度から、これまでの全日本学生ゴルフ連盟を『日本学生ゴルフ連盟』と連盟名の改称を決めた。全日本の名称は昭和31年3月19日に創設以来の名称だった。

携帯電話サイト「The Golf」をご覧ください。

関東学生ゴルフ連盟では、（株）ネプロジャパン様のご協力により、ネプロジャパン様の携帯電話サイト「The Golf」に個人戦のカットラインなどを掲載する予定で

ます。サイトでは速報性を重視し、皆様のお役に立てるようにしていきたいと思いますので、是非ご覧ください。アクセス方法は下図の通りです。

アマチュア競技情報掲載



[g@dm.st]に空メール（件名・本文を入力しない）を送ってください。

[The Golf]のURLの入ったメールが返信されます。そこから[The Golf]へ入ることができます。

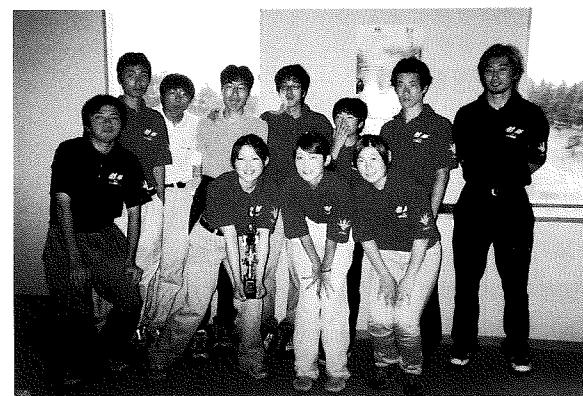
我が ゴルフ部

創価大学

所在地 〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236 ☎0426-91-2203



| | |
|----|--|
| 顧問 | 黒木 松男 |
| 主将 | 猪八重 秀仁 |
| 主務 | 市川 伸明 |
| 部員 | 14人（男子11人、女子3人） |
| 戦績 | 男子 平成14年度関東大学チャレンジカップ4位 女子 平成14年度関東女子大学秋季Dブロック対抗戦3位 |
| 創部 | 1980年 |

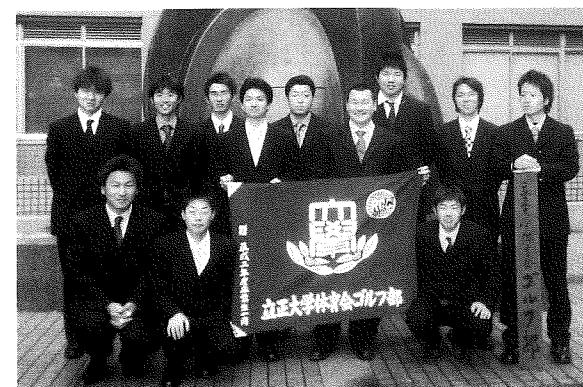


立正大学

所在地 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 ☎03-3492-6613



| | |
|-----|-----------------|
| 部長 | 新木 裕信 |
| 主将 | 宮本 久 |
| 主務 | 石橋 昌士 |
| 部員数 | 18人（男子16人 女子2人） |
| 創部 | 1965年 |



創価大学ゴルフ部は、部員数14人と少人数ではありますが、先輩と後輩と互いに競い合いながら大会に向けて活動しています。

普段の練習は、学内でのトレーニングと、所沢にある堀兼ゴルフ場での打ちっぱなしのメニューを週に4日しています。ラウンドは、主にキャディーのアルバイトや合宿などでプレーをするようにしています。

私達ゴルフ部は、ゴルフを通して自身の成長、他人への思いやり、ゴルフ部を支えてくださる先輩方、創立者への感謝の気持ち、そして生涯のかけがえのない仲間、これらとも大切なもの学べ、得られる場だと思います。これからも創価大学ゴルフ部は、先輩、後輩ともに勉強し団結して、前進し続けていきたいと思います。

我々、立正大学体育会ゴルフ部は、熊谷校舎近くのフォレストゴルフ練習場にて週2回、打撃練習を行っています。週末には、埼玉県の太平洋クラブ＆アソシエイツ江南コースと平成俱楽部でキャディーアルバイトとラウンド練習を行っています。その他に、部内コンペや合宿を行い部員同士の交流を深めるとともに、技術向上を目指しています。

我が部は、ここ数年Fブロック残留に終わっており、今年こそはEブロックへの昇格を果たしたいと思っています。そのため例年以上に、部員一丸となって練習に励み、努力を重ねていきたいと思います。他大学の皆様とは試合等でお会いする機会があると思いますので、今後とも宜しくお願ひいたします。

議事録

平成14年度 全日本学生ゴルフ連盟常任委員会 議事録

日 時 平成14年12月16日(月) 12:30~17:00

場 所 関西文化サロン

出 席 今西委員長、毛利、三野、松田、花田 各副委員長、宮永競技委員長、三野、西田、外村、岡藤、鵜木 各副競技委員長、芝山事務局長、公望会計局長、新井常任委員、吉田、川崎、根尾、長田、小檜山、出島、青木、野田、熊谷、杉浦、野口、田嶋、前、堂脇、宮村、井上 各新役員

(いずれも順不同)

今西委員長が開会を宣し、議事に入った

議案及び承認事項

第1号議案一 平成14年度全日本学生ゴルフ連盟競技会報告

宮永競技委員長より、平成14年度全日本学生ゴルフ連盟競技会報告がなされた。今年初めて、第9回世界大学ゴルフ選手権に出場した。日本男子チームは優勝、日本女子チームは第2位という結果だった。

当初、世界大学ゴルフ選手権の開催国として日本にも話が来たが規模が大きすぎたため辞退した。次回、第10回世界大学ゴルフ選手権は平成16年に開催される。

第2号議案一 平成14年度全日本学生ゴルフ連盟決算見込み案について

公望会計局長より、平成14年度全日本学生ゴルフ連盟決算見込み案について報告があった。今年度の経費削減は予算案どおりに行なわれた。繰越金からの援助あり。収入については、①今年FUJI XEROXがアメリカで行なわれたためスポーツニッポン新聞社から補助金がでた。

②全日本・関東学生ゴルフ連盟の事務所移転のため、家賃が安くなった。支出については、①世界大学ゴルフ選手権出場のため昨年度よりは支出があった。②全日本学生ゴルフ連盟オリジナルのエンブレム、旗を作成したため支出があった。

第3号議案一 平成14年度全日本学生ゴルフ連盟予算案について

公望会計局長より、平成14年度全日本学生ゴルフ連盟予算案について報告があった。まず、収入に関して、JGA助成金は全日本学生ゴルフ連盟の維持費、広報費にまわす。平成15年度FUJI XEROXを行なうための運営費が出る。次回世界大学ゴルフ選手権は平成16年に開催されるためその分の支出はない。ただし、準備金を確保する。全日本学生ゴルフ連盟主催競技のエントリー費を上げるかは以後検討する。

第4号議案一 全日本学生ゴルフ連盟運営上の改善点について

今西委員長より今年度、全日本学生ゴルフ連盟の運営上の改善点があげられた。

①全日本学生ゴルフ連盟競技会、派遣競技役員数及び派遣地域について経費削減のため、競技会開催地区によって派遣競技委員を出さない地区があつてもいいのではないかという意見がでた。話し合いの結果、派遣人数を削減することになり、基本的には全日役員4名、競技開催地区を除いた各地区は2名ずつ、競技開催地区は4名の計16名で運営していくことになった。

②競技会開催コースにおけるマニュアルの徹底化について
開催条件が地区により異なるため、引き継ぎ等がうまくいかない、参考にならないという意見が出た。話し合いの結果、1. コース交渉・競技会運営をマニュアル化する、2. 開催地区と全日で密に連絡を取り合うというこの2点を改善することになった。

③ストロークプレー、マッチプレーでのルールについて
宮永競技委員長より、ストロークプレー、マッチプレーでのルールについて意見があった。現在の規定内では、ストロークプレー中の練習ストロークを行なった者はJGAルール及びKSGAルール適用により2打罰付加される。マッチプレー中の練習ストロークに関しては「禁止」と記されているのみで罰打の明記がされていないとのことだった。話し合いの結果、規約改訂し、マッチプレーに関しては練習ストロークを認めることになった。

議事録

平成14年度 全日本学生ゴルフ連盟常任委員会 議事録

④競技会開催にあたっての全日本学生ゴルフ連盟と開催地区連盟との役割分担について
今西委員長よりマニュアルが配布され、①マニュアルを基本に動くことになった。また、コース交渉の段階でもマニュアルを活用することになった。②競技開催2ヶ月前には要項を配布することになった。内容も細かく（宿泊施設、ゴルフ場の場所等）記載することになった。③開催地区連盟は全日委員長、全日競技委員長と連絡を取り合い、指示に従うことになった。
以上、3点を必ず守ることになった。

⑤競技会中の仕事割について

フォアキャディをゴルフ場からだしてもらうという意見が出た。

話し合いによってフォアキャディをゴルフ場から出してもらうことになった。

⑥FUJI XEROX日米大学ゴルフ選手権並びに世界大学ゴルフ選手権の選手選考合宿について
日程に余裕がないことや費用の件を考え話し合った結果、選手選考合宿は行なわないことになった。
また、出場選手に関しては、多数決により男子は上位6位までを、女子は上位3名までをポイント制で決め、監督推薦枠は男子2名、女子1名となった。監督推薦枠の際、推薦する選手には必ずアマ、学生問わず推薦理由を文書にして提出することになった。提出文書に関しては一切口出しできないものとする。

⑦全日本学生ゴルフ連盟エンブレムの配布人員について

全日本学生ゴルフ連盟エンブレムは、全日役員には無料配布、役員以外はその都度回収することになった。

⑧全日本学生ゴルフ連盟への各地区負担金について

各地区運営が厳しく、余裕を持たせるために負担金を減らして欲しいという意見が出た。これに対し、公望会計局長より、各地区加盟人数と比較して決めているので全地区を対象として減らすことは可能との返答。この件に関しては後日検討することになった。

⑨平成14年度単位制結果報告ならびに平成15年度に向けての改善点について

平成14年度単位制結果報告ならびに平成15年度に向けての改善点について各地区より報告があった。

北海道学連…単位未取得者はおらず、期限も学校ごとに調べたため、特に問題はなかった。

関東学連…平成13年度は期限を設けなかったため、人数がバラバラではっきりとした人数がわからなかったため、平成14年度はその点を改善した。その結果、対象人数623名、そのうち単位取得者533名、不明11名、未取得者79名であった。

中部学連…2名が単位未取得。

関西学連…12~13名が単位未取得。

中四国学連…単位未取得者なし。特に問題もなし。

九州学連…2名が単位未取得。書類は期限内に提出され問題はなかった。

また、単一16単位形式をとったほうが良いのではないかという意見が出たが、多数決の結果、前年度どおり累積16単位形式をとることになった。

平成15年度も単位制用の書類を全日本学生ゴルフ連盟が作成し、各地区へ配布することになった。

⑩その他

その他の意見としては、競技開催地区と全日で被って宿泊を取ってしまったことがあり、大変だったので、そのようなことがないように密に連絡を取り合うようにという意見がでた。

第5号議案一 平成15年度全日本学生ゴルフ連盟役員選出について

関東学生ゴルフ連盟の長田が平成15年度全日本学生ゴルフ連盟委員長に立候補し、多数決により平成15年度全日本学生ゴルフ連盟委員長となった。

以後、長田新委員長の司会進行により、議事が進められた。

第6号議案一 平成15年度全日本学生ゴルフ連盟主催・後援競技日程について

平成15年度全日本学生ゴルフ連盟主催・後援競技日程について長田新委員長より以下の日程で競技が行なわれる報告があった。

・全日対抗…6月17日~19日 北海道 北広島プリンスゴルフクラブ

議事録

平成14年度 全日本学生ゴルフ連盟総会 議事録

- ・ FUJI XEROX…7月14日～19日 栃木県 ヴェルデ佐野カントリー倶楽部
- ・ 日本学生…8月26日～29日 茨城県 セントラルゴルフクラブ
- ・ TOPY CUP…9月9日～11日 福島県 棚倉田舎倶楽部
- ・ 朝日信夫…10月27日～31日 愛知県 St. Creek Golf Club
- ・ 文部科学…11月 開催日 未定 場所 未定

第7号議案 平成15年度全日本学生ゴルフ連盟における監督・コーチのコース内立ち入りについて
平成15年度全日本学生ゴルフ連盟における監督・コーチのコース内立ち入りについて、監督・コーチがコース内へ立ち入る際の首からさげるネームプレート（顔写真、名前、大学名入り）を作製してはどうかという意見が出て、多数決により作製することとなった。製作費の支払いは監督・コーチによるものとする。
ただし、その年毎に出場する大学が異なったり、監督やコーチが代わる場合があるので、その件に関しては後日検討することとなった。

第8号議案 風紀に関する問題の平成15年度の基本方針について
風紀に関する問題の平成15年度の基本方針について、まず、茶髪に関しては、茶髪の基準を文章で表し、規約および要項に記載することとなった。また、主将主務会議にて黒くするようにと注意を促し、その後は各地区競技委員長の判断に任せることとなった。
アクセサリーに関しては、見つけたその場で注意を促すこととなった。
ユニフォームに関しては、縦じまも良いのではないかという意見があり、多数決の結果、縦じまを認めることとなった。
アテストのやり方について、ルーティングにしてはどうかという意見があり、多数決の結果、ボックスを使用することとなった。

第9号議案 その他
北海道学連…成績表に記載されている大学名を成績順に載せるように、また、試合結果が送られてこないという意見がでた。この2点に関しては話し合いの結果、競技開催地区が責任を持って行なうこととなった。また、試合結果に関しては各地区にデータをファックスだけでなくパソコンでも送信することとなった。
中部学生…茶店での喫煙は可か、スループレーでの場合の喫煙は可か、という意見がでた。この2点に関しては話し合いの結果、その試合で決められた場所でのみ喫煙は可とした。スループレーの場合でも、遅延プレーとならない限り決められた場所でのみ喫煙は可とした。また、ネームプレートを下げている監督・コーチも選手同様とした。
関西学連…全日本レベルの監督会議の場を開いて欲しいとの意見が出た。この件に関しては、話し合いの結果、学連は関与しないこととなった。
中四国学連…余っていた個人戦枠を他地区に譲渡することは可かという意見が出た。この件に関して、個人戦の出場枠は地区ごとの加盟人数に比例して決めており、不公平が生じるとのことでの話し合いの結果、余っていた個人戦枠を他地区に譲渡することは禁止とした。
九州学連…朝日杯の出場枠を増やして欲しいとの意見が出た。この件に関しても、個人戦の出場枠は地区ごとの加盟人数に比例して決めているため、地区限定での増減は不公平が生じるとのことでの話し合いの結果、出場枠の増減はなしとなった。

以上で長田新委員長が閉会を宣したので、平成14年度全日本学生ゴルフ連盟常任委員会は終了した。

議事録

平成14年度 第2回関東学生ゴルフ連盟監督会議 議事録

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 平成15年1月24日(金) 18:35～19:40 |
| 場 所 | 東京ドームホテル 5F 初音の間 |
| 出 席 | 松本会長、細川専任理事、阿部、和田、柳田、沼田、浜島、河内、棚網、平井、浅田、青木、大嶋、鈴木、大野、黒須、小川、土屋、本間、三沢、大友、森岡、三浦、木村、山崎 各監督・コーチ 加畠事務局員、長田委員長、小檜山競技委員長、野末副委員長、出島事務局長 (いずれも順不同) |

長田委員長が開会を宣し、松本会長を議長とし、細川専任理事が議事進行をして議事に入った。

議案及び報告事項

第1号議案 省略
第2号議案 省略
第3号議案 「監督・コーチのコース内立ち入りについて」
小檜山競技委員長より、監督・コーチのコース内立ち入りについて報告があった。関東では例年通り、各大学につき1名のみ許可証を配布し、それを着用してのコース内立ち入りを認めることとした。全日本でも関東と同じ方法をとることとなった。加えて全日本の場合は許可証にID（顔写真等）を登録し、管理することとなった。各大学ごとに責任を持って監督・コーチの登録をするように、また、監督・コーチも選手同様に喫煙のルールを守るようにとのことだった。
ここで、日本大学和田監督よりコース内に入ることのできる人数を1人と限定する理由は、との質問があった。それに対し、「日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則、競技の条件規則⑧を基準として定めた。」と松本会長から返答があった。
第4号議案 「助成金について」
松本会長より、助成金について報告があった。日本ゴルフ協会より「ゴルフ助成金や奨学金に関するガイドライン」(案)が出された。それにはアンケートが付加されており、各監督に答えることにより関東地区の実態調査を行い、2月15日の全日理事会での議題にするとのことだった。ここで、慶應義塾大学平井監督より「ゴルフ助成金・奨学金などの制度が大学にあるか、ないか」の質問は、大学にか、ゴルフ部にか、という質問が出た。これに対し松本会長は「ゴルフ部にあるか、ないかである」と返答した。また、日本大学和田監督より、授業料などの奨学金は含まれるのか、との質問があった。これに対し松本会長は「含まれる」との返答をした。

第5号議案 その他
①小檜山競技委員長より、平成15年度の競技会日程及び競技開催コースが報告された。これに対し、朝日杯争奪全日本女子大学ゴルフ選手権予選の開催日程を移動してほしいとの意見がでた。この件に関しては会議後話し合いを行い、その結果、開催日を移動することとなった。また、リーグ戦中のスロープレーやルーリングについて甘いとの意見がでた。スロープレーについては各競技委員が気をつけて、注意を促すこととなった。また、ルーリングに関しては各学校でもルール講習会を行うようにと注意を促した。
②年史編集について
松本会長より、年史編集委員会を発足したことが報告された。
③要項について
松本会長より、試合ごとに配布される試合要項を監督も必ずよく読むようにとの注意がでた。

以上、議事が終了したので細川専任理事は閉会を宣した。

議事録

平成14年度 第3回全日本学生ゴルフ連盟常任委員会 議事録

| | |
|-----|---|
| 日 時 | 平成15年2月15日(土) 12:30~14:00 |
| 場 所 | 東京ドームホテル 42階 ペガサスの間 |
| 出 席 | 松本、鶴各副会長、横山、杉浦、安井、奥野、武良、高木各常任理事 阿部、浜島、中島、富田、泉、各理事 加畠、内田各事務局員、長田委員長、吉田、野末、野田、杉浦、前、宮村各副委員長、小檜山競技委員長、川崎、熊谷、野口、堂脇、井上各副競技委員長 芝山前事務局長、出島事務局長、青木会計局長、尾原第二事業局長、伊藤涉外局長 (いずれも順不同) |

長田昌也委員長が挨拶を兼ね開会を宣言し、松本富夫副会長の議事・進行で議題に入った

議案及び議決、承認事項

第1号議案 「平成14年度活動報告」

小檜山競技委員長より、平成14年度活動報告があった。第48回信夫杯争奪全日本学生ゴルフ選手権において、大会役員のスコア集計にミスがあった。以後このようなことがないように、確認を迅速かつ確実に行っていくとのことだった。

第2号議案 「平成15年度活動計画」

小檜山競技委員長より、平成15年度活動計画報告があった。
監督・コーチコース内立ち入りの件と風紀の件については「監督・コーチ立ち入りの件について」の資料参照。また、宮村副委員長（九州学生ゴルフ連盟委員長）より、九州学生ゴルフ連盟への加盟校が20校に増え、最近実力を付けてきた選手が多いということから、信夫杯争奪全日本大学対抗戦の推薦枠を1校増やしてほしいとの依頼があった。総会にて検討することとなった。

第3号議案 「平成14年度決算報告」

青木会計局長より、平成14年度決算報告があった。決算財務諸表（案）を参照。

第4号議案 「平成15年度予算案」

青木会計局長より、平成15年度予算案について報告があった。平成15年度日本学生ゴルフ連盟予算案参照。今年度行われた第9回世界大学ゴルフ選手権にて男女とも優秀な成績を収めたため、平成16年度に行われる第10回世界大学ゴルフ選手権への参加を見込んでいる。また、今回は開催地が台湾だったため費用は150万円だったが、開催地は全世界で持ち回りにまっているため、次回の開催地によっては費用がかかるとのこと。そのため、経費削減をして、第10回世界大学ゴルフ選手権のために貯金をしたいと松本副会長からの意見がでた。

第5号議案 「規約改正について」

芝山前事務局長より、規約改正案が発表された。また、近衛会長がこの度退任なさることにより、名誉会長となられるとのことだった。

武良常任理事より、第9条3及び4にある「次の人数」は何名かという質問がでた。松本副会長より、第1回全日本学生ゴルフ連盟常任理事会で決めた各地区の人数どおりだという返答があった。富田

議事録

平成14年度 第3回全日本学生ゴルフ連盟常任委員会 議事録

理事より、第9条3にある「次の人数」はどのようにして選出するのかとの質問があった。松本副会長より、各地区内で規定の人数を推薦してもらうとの返答があった。また、第10条1は「任期は2年とする」という文のままでいいのではないかという意見がで、みながこれに賛成したため第10条1は改正しないこととなった。

第6号議案 「全日本学生ゴルフ連盟名称変更について」

松本副会長より、全日本学生ゴルフ連盟の名称を「日本学生ゴルフ連盟」に変更したいという案がでた。みながこれに賛成したため、名称は「日本学生ゴルフ連盟」となった。

第7号議案 「平成15年度競技日程及び開催コースについて」

小檜山競技委員長より、平成15年度競技日程及び開催コースについて報告があった。全日本大学ゴルフ対抗戦は札幌北広島プリンスゴルフ場（北海道）、FUJI XEROXはヴェルデ佐野ゴルフ俱楽部（栃木）、日本学生ゴルフ選手権はセントラルゴルフクラブ（茨城）、TOPY CUPは棚倉田舎俱楽部（福島）、朝日信夫杯はSt.Creek golf club（愛知）、文部科学大臣杯は場所未定（中四国地方）とのことだった。

第8号議案 「ゴルフ助成金や奨学金に関するガイドラインについて」

松本副会長より、ゴルフ助成金や奨学金に関するガイドラインについてJGAより調査依頼がきた。各地区にアンケート用紙を配布し、各大学ゴルフ部監督にアンケートをお願いすることとなった。3月末までに集計を取り、JGAに提出することとなった。

第9号議案 「成績優秀者表彰選手について」

松本副会長より、成績優秀表彰選手を東北福祉大学4年・宮里優作君を推薦する旨があり、一同これに賛成した。

以上、議事を終了したので松本富夫副会長が閉会を宣した。



**ビジュアル
テクニカルブック**

スイングの方程式
待望の完全テクニック本!
伊沢利光

KING OF SWING

■A4判 オールカラー 160ページ
■定価2,000円+税
好評発売中!

本書の内容
アーバン編/ドライバー編/フェアウェイウッド編/アイアン編/ユーティリティ編/バターブラフ全分析/愛用クラブ/伊沢利光の全て練習方法/クラブ全分析/コラムほか

伊沢利光 キングオブスイング I
伊沢利光 キングオブスイング II
伊沢利光 キングオブスイング III

伊沢利光 キングオブスイング I “飛ばし” ドライバー編
伊沢利光 キングオブスイング II “狙う” アイアン編
伊沢利光 キングオブスイング III “入れる” ショートゲーム編

伊沢利光 キングオブスイング I “飛ばし” ドライバー編
伊沢利光 キングオブスイング II “狙う” アイアン編
伊沢利光 キングオブスイング III “入れる” ショートゲーム編

■DVD/ビデオテープ(VHS)全3巻 各巻約90分
■価格 全巻セット11,400円(税抜)各3,800円(税抜)

4月2日 発売!

DVD VIDEO

※仕様・内容等は予告なく変更する場合がございます。

商品についてのお問い合わせは **03-5447-5900** 通信販売のお申し込み・お問い合わせは **03-5447-5901** (ソフトガレージ通販)

SOFT GARAGE

発行・発売 株式会社ソフトガレージ
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-3 恵比寿NRビル
TEL.03-5447-5900 FAX.03-5447-5905

<http://www.softgarage.com/izawa/>

競技会レポート

第31回文部科学大臣杯争奪全日本学生ゴルフ王座決定戦

宮里君(東北福祉大学)が先輩の意地を發揮して2アンド1で連覇を達成

文部科学大臣杯争奪全日本学生ゴルフ王座決定戦は昨年、31回目を迎えた。舞台を九州に移し、福岡県の夜須高原CCで開催された。九州では初めての開催だけに、コースの関係者からは温かい歓迎を受けた。11月ともなれば、南国九州とはいえ、朝夕は冷え込んだが、学生ゴルフのために開放されたコースは絶好の条件に恵まれた。

競技は11月19日が予選競技の前半、20日が後半、36ホールストロークプレーで16人を選抜した。焦点は宮里君(東北福祉④)の連覇なるか、にあったが、宮里君は予想にたがわず、第1日から手堅いゴルフを展開して順調な滑り出しをみせ、4アンダーパーの68で他を圧倒した。この68に次ぐ69(-3)で東北福祉大学1年生の山本隆允君(明徳義塾高出)が2位に入り、地元の九州東海大学3年生の佐藤祐樹君(東海大第二高出)がこれに並ぶ大健闘で話題になった。この上位陣に統いて清田太一郎君(日本体育④)、池田力君(日本④)、東北福祉大学1年生の藤島晴雄君といった強豪連は着実にスコアをまとめてクオリファイの安全圏に入った。

第2日、予選のメダリストは宮里君に決まった。前日よりさらにスコアを縮める67を出した。通算135(-9)で悠々パス。連覇濃厚の快調ゴルフを展開したといえる。地力のある藤島君は宮里君を追うように2

位で予選を突破。今夏の関東学生選手権で大健闘した伊波芳雄君(専修③)が141(-3)で3位に入って注目された。クオリファイした顔ぶれは、予想された強豪で占められた。いずれも手堅くスコアをまとめて勝ち進んだが、特筆すべきは第1日、不振にあえいだ小野林洋伴君(東北福祉③)、渡辺俊一郎君(九州東海③)が追い込み、第1日、45位タイと振るわなかつた上井邦浩君(名古屋商科②)は2日目に奮起して、トータル147で予選突破を果したことだろう。

3日目のマッチプレーに入り、21日の1回戦は大きな波乱もなく、予選の上位通過者が順当に勝った。4位で予選を通過した佐藤祐樹君が尾野仁敬君(日本②)にエキストラにもつれ込んだ末、1ダウンで敗れたのは意外といえば意外だった。

この日の2回戦で最も注目されたのは宮里君と清田君の対戦だった。前年の決勝戦の再来だったが、連覇に向けて勢いに乗る宮里君が4アンド3で強敵、清田君を一蹴した。尾野君と名古屋商科大学1年生の河平君の対戦は尾野君に、気の毒な組み合わせになった東北福祉大学1年生同士の山本君と藤島君は、山本君に軍配が上がった。伊波君と日本体育大学の坂本聰君の対戦は3年生同士。坂本君の2アンド1の辛勝だった。

最終日の準決勝、宮里君対尾野君は、尾野君が善戦して20ホールにわたる接戦になった。地力に勝る宮里君が食い下がる下級生の尾野君を振り切ったが、最後まで実力者、宮里君に真っ向から勝負を挑んだ尾野君の健闘を称えたい。かくして宮里君は後輩、山本君の挑戦を受けたが、内容的には力の入った熱戦だった。宮里君には負けられない意地があり、山本君にはあくなきチャレンジ精神を發揮したゲームだった。結果は2アンド1で宮里君の予想通りの連覇に終ったが、山本君は関東学生の予選では149を叩いてマッチプレーに進めず、日本学生では159で後半へ進めなかった。しかし、秋の関東大学リーグ戦から調子が上がり、全日本学生ゴルフ王座決定戦ではついに決勝まで駒を進め、大いなる飛躍を遂げた。まだ、1年生の若さだ。今シーズンの成長を見守りたい。宮里君は日本学生で3連勝を飾り、王座決定戦は連覇という金字塔を立てて学窓を去る。偉大なる足跡に敬意を表したい。

栗原卓也(東洋大学)



▲学生ゴルフ王座決定戦2連覇とメダリストになった宮里優作君(東北福祉④)

平成14年度
第31回文部科学大臣杯争奪全日本学生ゴルフ王座決定戦

●主 催 全日本学生ゴルフ連盟・日刊スポーツ新聞社
 ●後 援 文部科学省 朝日新聞社
 ●期 日 平成14年11月19日(火)~22日(金)
 ●使用コース 夜須高原カントリークラブ 南・西コース 6,773yds Par72
 ●出場資格 平成14年度第56回日本学生ゴルフ選手権競技及び第50回朝日杯争奪全日本学生ゴルフ選手権の成績により、全日本学生ゴルフ連盟より10人推薦。残りは北海道3人、関東30人、中部15人、関西21人、中四国5人、九州8人を各地区より推薦する。

●取 得 権 利 本大会上位16人は、第51回朝日杯争奪全日本学生ゴルフ選手権並びに各地区競技規定に従ったシード権を取得する。

●競 技 方 法 第1日 予選ラウンド(18Hストロークプレー)
 第2日 予選ラウンド(18Hストロークプレー)
 2日間合計36Hストロークプレーにより16名を選出。
 15位までの順位についてはナンバーリング方式、16位タイについてはマッチングスコアカード方式で決定。

第3日 1回戦 18Hマッチプレー(16人出場)
 2回戦 18Hマッチプレー(8人出場)

最終日 準決勝 18Hマッチプレー(4人出場)
 決 勝 18Hマッチプレー(2人出場)
 3位決定戦 18Hマッチプレー(2人出場)

●天 候 第1日 晴れ 第2日 晴れ 第3日 曇り 第4日 晴れ

成績

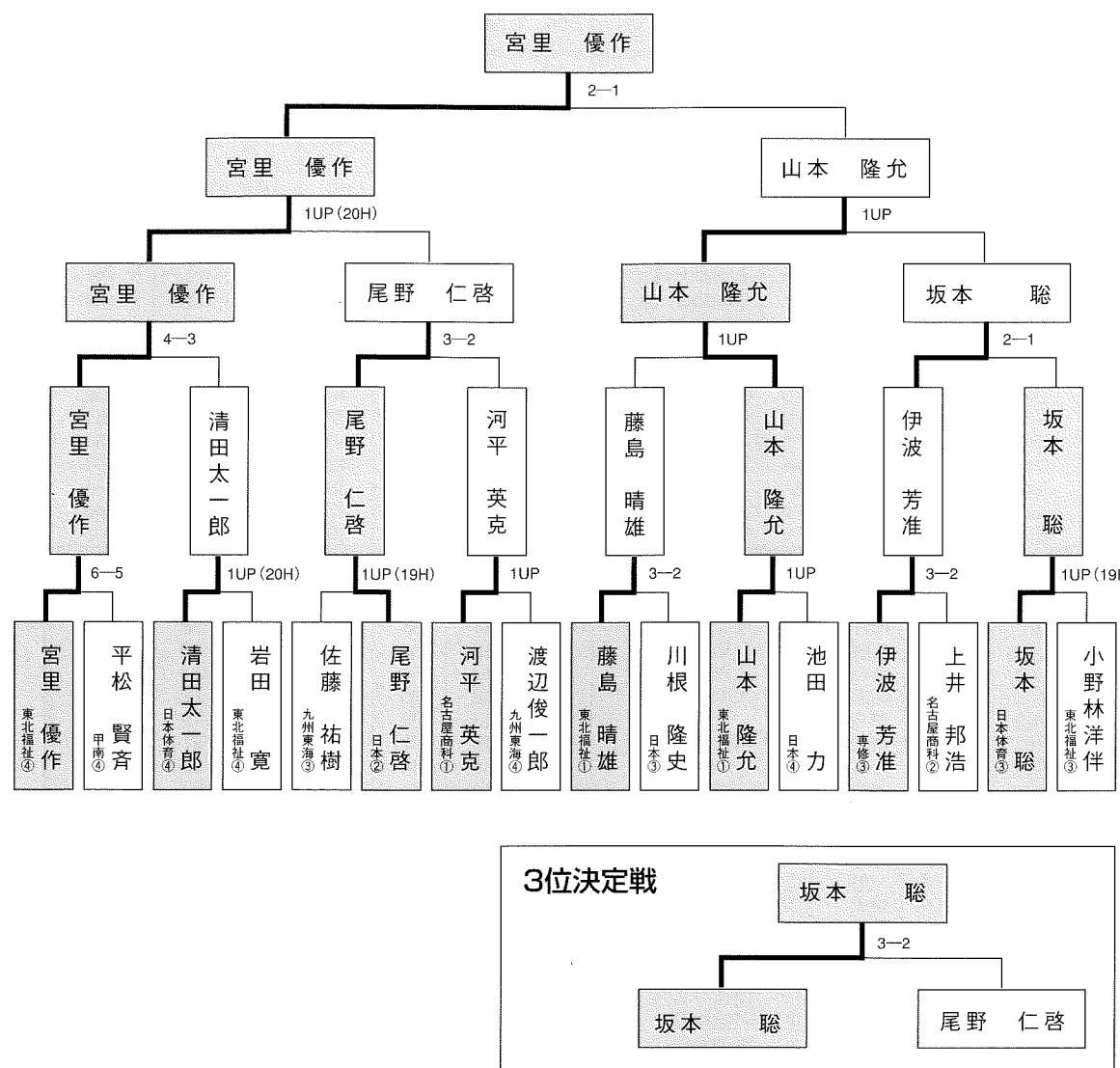
| 順位 | 氏 名 | 大学名 | 第1日 | | | 第2日 | | | GRAND TOTAL |
|---|-------|--------|-----|----|-------|-----|----|-------|-------------|
| | | | OUT | IN | TOTAL | OUT | IN | TOTAL | |
| 1 | 宮里 優作 | 東北福祉④ | 34 | 34 | 68 | 33 | 34 | 67 | 135 |
| 2 | 藤島 晴雄 | 東北福祉① | 35 | 37 | 72 | 34 | 34 | 68 | 140 |
| 3 | 伊波 芳准 | 専修③ | 35 | 39 | 74 | 36 | 31 | 67 | 141 |
| 4 | 佐藤 祐樹 | 九州東海③ | 35 | 34 | 69 | 36 | 38 | 74 | 143 |
| 5 | 河平 英克 | 名古屋商科① | 37 | 34 | 71 | 33 | 39 | 72 | 143 |
| 6 | 坂本 聰 | 日本体育③ | 39 | 35 | 74 | 36 | 34 | 70 | 144 |
| 7 | 山本 隆允 | 東北福祉① | 36 | 33 | 69 | 38 | 38 | 76 | 145 |
| 8 | 清田太一郎 | 日本体育④ | 36 | 36 | 72 | 35 | 38 | 73 | 145 |
| 9 | 岩田 寛 | 東北福祉④ | 39 | 34 | 73 | 35 | 37 | 72 | 145 |
| 10 | 池田 力 | 日本④ | 38 | 34 | 72 | 37 | 37 | 74 | 146 |
| 11 | 小野林洋伴 | 東北福祉③ | 39 | 39 | 78 | 33 | 36 | 69 | 147 |
| 12 | 渡辺俊一郎 | 九州東海④ | 38 | 39 | 77 | 37 | 33 | 70 | 147 |
| 13 | 尾野 仁啓 | 日本② | 38 | 36 | 74 | 37 | 36 | 73 | 147 |
| 14 | 上井 邦浩 | 名古屋商科② | 41 | 35 | 76 | 38 | 33 | 71 | 147 |
| 15 | 川根 隆史 | 日本③ | 36 | 37 | 73 | 36 | 38 | 74 | 147 |
| 16 | 平松 賢吾 | 甲南④ | 39 | 37 | 76 | 37 | 35 | 72 | 148 |
| 以上、上位16人が決勝ラウンドへ進出(上位16人の順位はナンバーリング方式により決定) | | | | | | | | | |
| 17T | 河野晃一郎 | 東洋④ | 39 | 35 | 74 | 34 | 41 | 75 | 149 |
| | 久保 勇人 | 京都産業③ | 39 | 36 | 75 | 36 | 38 | 74 | 149 |
| 19T | 金沢健太郎 | 日本体育③ | 39 | 34 | 73 | 39 | 38 | 77 | 150 |
| | 谷田 亮 | 立命館③ | 38 | 38 | 76 | 39 | 35 | 74 | 150 |
| 21T | 本田 大作 | 九州東海① | 38 | 35 | 73 | 38 | 39 | 77 | 150 |
| | 高山 準平 | 愛知学院① | 37 | 36 | 73 | 37 | 40 | 77 | 150 |
| | 佐藤 将弘 | 関西学院③ | 39 | 38 | 77 | 34 | 39 | 73 | 150 |
| 24T | 吉田 泰典 | 甲南② | 38 | 38 | 76 | 39 | 36 | 75 | 151 |
| | 森本 雄也 | 東北福祉① | 36 | 41 | 77 | 36 | 38 | 74 | 151 |
| | 甲斐慎太郎 | 日本体育③ | 37 | 37 | 74 | 38 | 39 | 77 | 151 |
| 27T | 田原 誠二 | 東亜④ | 38 | 38 | 76 | 40 | 36 | 76 | 152 |
| | 岩本 洋祐 | 甲南① | 37 | 38 | 75 | 39 | 38 | 77 | 152 |
| | 津田 誠司 | 近畿③ | 38 | 38 | 76 | 37 | 39 | 76 | 152 |
| | 築館 利明 | 駒澤① | 35 | 37 | 72 | 42 | 39 | 81 | 153 |
| | 内藤寛太郎 | 東北福祉② | 40 | 36 | 76 | 39 | 38 | 77 | 153 |
| | 下向 裕也 | 東北福祉③ | 43 | 36 | 79 | 36 | 38 | 74 | 153 |
| | 仙田 善裕 | 第一経済④ | 39 | 36 | 75 | 38 | 40 | 78 | 153 |
| | 富田 武仁 | 大阪学院④ | 37 | 40 | 77 | 39 | 37 | 76 | 153 |
| | 山下 英治 | 第一経済② | 38 | 35 | 73 | 43 | 37 | 80 | 153 |
| 36T | 松澤 豪 | 札幌③ | 36 | 41 | 77 | 39 | 38 | 77 | 154 |
| | 額賀 辰徳 | 中央学院① | 39 | 43 | 82 | 36 | 36 | 72 | 154 |
| | 深堀 昌之 | 九州東海③ | 40 | 39 | 79 | 38 | 37 | 75 | 154 |

平成14年度
第31回文部科学大臣杯争奪全日本学生ゴルフ王座決定戦

成績

| 順位 | 氏 名 | 大学名 | 第1日 | | | 第2日 | | | GRAND TOTAL |
|-----|--------|--------|-----|----|-------|-----|----|-------|-------------|
| | | | OUT | IN | TOTAL | OUT | IN | TOTAL | |
| 36T | 池田 創 | 近畿④ | 39 | 38 | 77 | 38 | 39 | 77 | 154 |
| | 佐野健太郎 | 東北福祉② | 41 | 36 | 77 | 40 | 37 | 77 | 154 |
| | 秦 和弘 | 大阪学院① | 39 | 35 | 74 | 39 | 41 | 80 | 154 |
| 42T | 軍司 悅弘 | 東洋④ | 41 | 38 | 79 | 39 | 37 | 76 | 155 |
| | 藤島 豊和 | 東北福祉③ | 37 | 37 | 74 | 41 | 40 | 81 | 155 |
| | 続木 達也 | 愛知学院④ | 41 | 38 | 79 | 37 | 39 | 76 | 155 |
| | 武山皓太郎 | 中京学院① | 36 | 41 | 77 | 39 | 39 | 78 | 155 |
| | 伊藤 元氣 | 愛知学院④ | 38 | 40 | 78 | 40 | 37 | 77 | 155 |
| 48T | 松岡 正浩 | 大阪学院③ | 40 | 37 | 77 | 36 | 42 | 78 | 155 |
| | 猿田 勝大 | 明治③ | 38 | 39 | 77 | 38 | 41 | 79 | 156 |
| | 坂本 庄司 | 東北福祉① | 37 | 39 | 76 | 40 | 40 | 80 | 156 |
| | 川崎 政志 | 日本体育② | 40 | 37 | 77 | 41 | 38 | 79 | 156 |
| 52T | 平塚 智幸 | 日本体育② | 39 | 42 | 81 | 39 | 36 | 75 | 156 |
| | 高山 友賀 | 日本④ | 39 | 40 | 79 | 40 | 38 | 78 | 157 |
| | 染谷 朋幸 | 東北福祉④ | 40 | 36 | 76 | 42 | 39 | 81 | 157 |
| | 太田 大士 | 名古屋商科② | 38 | 38 | 76 | 41 | 40 | 81 | 157 |
| | 安木 隆介 | 専修② | 38 | 38 | 76 | 43 | 38 | 81 | 157 |
| 57T | 山内 拓也 | 中京学院① | 35 | 41 | 76 | 40 | 41 | 81 | 157 |
| 58T | 吉田 多聞 | 福岡④ | 41 | 39 | 80 | 43 | 35 | 78 | 158 |
| | 小島 亮太 | 愛知学院④ | 41 | 39 | 80 | 39 | 40 | 79 | 159 |
| | 野口 晃平 | 関西学院④ | 40 | 41 | 81 | 37 | 41 | 78 | 159 |
| | 笠 琢哲郎 | 九州東海① | 39 | 37 | 76 | 45 | 38 | 83 | 159 |
| 63T | 長谷川 貴樹 | 中央学院④ | 37 | 41 | 78 | 40 | 41 | 81 | 159 |
| | 辻 直孝 | 近畿③ | 42 | 40 | 82 | 37 | 40 | 77 | 159 |
| | 池田 浩二 | 名古屋商科② | 41 | 42 | 83 | 40 | 37 | 77 | 160 |
| | 江尻 壮 | 大阪学院③ | 41 | 40 | 81 | 42 | 37 | 79 | 160 |
| | 土佐 達哉 | 近畿① | 43 | 37 | 80 | 38 | 42 | 80 | 160 |
| | 山田 裕一 | 名古屋商科② | 43 | 38 | 81 | 37 | 42 | 79 | 160 |
| 67T | 秋本 一晃 | 東北福祉② | 43 | 37 | 80 | 39 | 42 | 81 | 161 |
| | 西川 剛 | 明治② | 41 | 40 | 81 | 43 | 37 | 80 | 161 |
| | 中村 俊亮 | 阪南④ | 43 | 38 | 81 | 38 | 42 | 80 | 161 |
| | 奥山 裕士 | 日本① | 38 | 40 | 78 | 42 | 41 | 83 | 161 |
| 71T | 渡邊 征伸 | 東北福祉③ | 40 | 44 | 84 | 36 | 42 | 78 | 162 |
| | 山本 衆樹 | 龍谷④ | 38 | 42 | 80 | 38 | 44 | 82 | 162 |
| | 福留 秀行 | 大阪学院④ | 39 | 42 | 81 | 39 | 42 | 81 | 162 |
| | 戸貝 尚希 | 大阪学院② | 38 | 42 | 80 | 39 | 43 | 82 | 162 |
| | 西村 和也 | 専修② | 38 | 45 | 83 | 42 | 37 | 79 | 162 |
| 76 | 菊本 裕司 | 桃山学院② | 41 | 41 | 82 | 42 | 39 | 81 | 163 |
| 77T | 板倉 宏成 | 名古屋学院③ | 46 | 38 | 84 | 38 | 42 | 80 | 164 |
| | 中武 力 | 名古屋商科③ | 40 | 41 | 81 | 43 | 40 | 83 | 164 |
| | 裏井 健介 | 同志社④ | 45 | 43 | 88 | 40 | 36 | 76 | 164 |
| | 鮎井 博紹 | 名古屋商科② | 43 | 40 | 83 | 41 | 41 | 82 | 165 |
| 80T | 古川 一外 | 東亜③ | 41 | 37 | 78 | 45 | 42 | 87 | 165 |
| 82T | 三木 裕太 | 瀬戸内短期② | 41 | 41 | 82 | 41 | 43 | 84 | 166 |
| | 狩俣 安志 | 南山③ | 40 | 40 | 80 | 44 | 42 | 86 | 166 |
| | 奥川 輝之 | 日本体育① | 38 | 43 | 81 | 36 | 49 | 85 | 166 |
| | 鍋嶋 忠義 | 東亜③ | 40 | 42 | 82 | 44 | 42 | 86 | 168 |
| 85T | 外村 晋作 | 岡山商科② | 41 | 41 | 82 | 41 | 45 | 86 | 168 |
| 87T | | | | | | | | | |

マッチプレーの結果



BRIDGESTONE



「したい」を「できる」にするテクノロジー。③

パワーモバイルが、ゴルフを変える。

ゴルファーズドックで約4万人分のデータを分析した結果、アマチュアゴルファーには、飛距離ロスにつながる「打点のバラつき」が多いと判明しました。

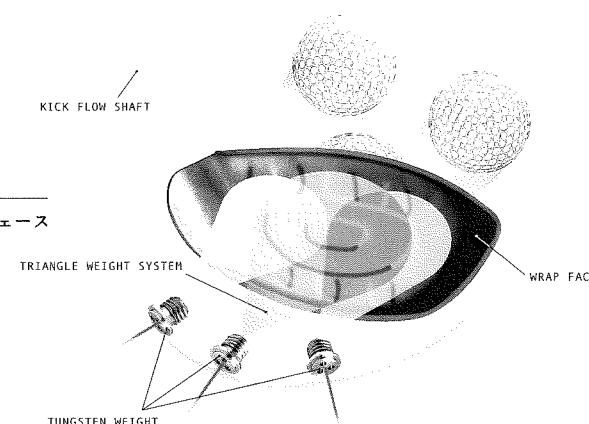
最大飛距離はクラブの重心でボールを捉えたときに得られます。

Vシリーズには、バラつく打点に合わせてフェース上の重心が移動するかのような「パワーモバイル設計」を採用。オフセンターヒット時でも、重心ヒット時の飛びを獲得しました。いつでもミスなく飛ばしたいゴルファーの思いを形にした。

高性能ドライバーが、ツアーステージのテクノロジーで現実となりました。

Go!Future
 ゴルフ、ゴーフューチャー。

あなたの打点に、すべてのパワーは移動する。

 パワーモバイル設計
 ○高反発部分偏重WRAP(ラップ)フェース
 ○トライアングルウェイトシステム
 ○キックフローシャフト

 打点のバラつきをカバーする。飛びを極めた
パワーモバイル・ドライバー、V36/40新登場。

TOURSTAGE レフティモデル・リースモデル発売中
V36/40 NEW

 ○V36 TV-50シャフト1本(#9.5°,10.5°,11.5°,12.5°)¥70,000
○V40 TV-Lightシャフト1本(#9.5°,10.5°,11.5°,12.5°)¥70,000

TOURSTAGE
www.tourstage.com

編集後記

今回のKSGAは、如何だったでしょうか。この号をもちまして、私の担当も終り、ほっとしている今日この頃です。次回からは、平成15年度の広報局長として大東文化大学の野末君と、広報局次長として神奈川大学の田中君と東洋大学の舟久保君が担当します。今年は、広報局も3人で担当するので、よりよいKSGAができるものと思います。また、今年度から、ホームページも本格的に運営していきますので、そちらのほうもご覧になるようよろしくお願いします。最後に1年間、協賛いただいた企業の方々ありがとうございました。おかげさまで無事1年間運営することができました。今後ともよろしくお願いします。

平成14年度広報局次長 栗原 卓也（東洋大学）

このたび関東学生ゴルフ連盟広報局長及び副委員長を拝命した大東文化大学、野末悠一です。この1年間、競技会などで写真を撮る私の姿を見ると思いますが、温かい目で応援してください。またこれから、KSGAをよくしたいと思っていますので意見などがありましたら是非伺いたいと思います。そして、広報局主催の企画などをどんどん行なっていきたいと思います。連盟の皆さまの役に立つKSGAになるようがんばります。

平成15年度副委員長兼広報局長 野末 悠一（大東文化大学）

今年一年、副委員長と広報局次長を務めさせていただくことになりました、神奈川大学4年の田中雄です。抱負として、副委員長としては、皆さんにやりやすい試合、行事等を目指し、広報局次長としては、ホームページの作成や携帯サイトなどを運営いたします。皆さんに試合日程・試合結果などを今まで以上に把握してもらうことを目指し、関東学生ゴルフ連盟に貢献できるよう頑張って行きたいと思いますのでよろしくお願いします。

平成15年度副委員長兼広報局次長 田中 雄（神奈川大学）

はじめて、平成15年度関東学生ゴルフ連盟広報局次長を務めさせていただきます、舟久保健太です。

今回から、『KSGA』の編集をさせていただくことになりました。はじめての編集ということでしたが、前広報局の栗原さんにご指導いただきながら作業を進めることができました。

今後は、局長の野末さん、次長の田中さんと共に編集をさせていただきますので、よろしくお願いします。

試合会場で見かけましたら、気軽に声をかけてください。

平成15年度広報局次長 舟久保 健太（東洋大学）

■全日本学生ゴルフ連盟
加盟校214校
創立 昭和31年3月19日

■関東学生ゴルフ連盟
加盟校 77校
創立 昭和10年2月2日

(2003年3月 現在)

【広報局からのお知らせとお願い】

■この機関誌に関するご意見、
ご感想、ご質問などなんでも結構です。

広報局までお寄せください。

■関東学生ゴルフ連盟では昨年秋からインターネットの
ホームページを開設しています。内容は連盟の沿革、
競技日程、競技結果、行事の
お知らせなどです。

アドレスは
<http://www.ypc.tsh-world.co.jp/ksga/>
です。

■広報局からのお願いですが、
機関誌をお受け取りになる
方のお届け先が変更になっ
た場合、すみやかに関東学
生ゴルフ連盟の事務局にお
知らせください。
電話は03-3263-4377。
FAXは03-3263-4590。(係り)

**関東学生ゴルフ連盟
機関誌
2003/Vol.55**

平成15年3月25日発行
(年4回発行)

発行人 松本 富夫

編集人 野末 悠一

発 行 関東学生ゴルフ連盟

〒101-0061

東京都千代田区三崎町3-9-3

チヨダビル4階

電話 03-3263-4377

FAX.03-3263-4590

編 集 関東学生ゴルフ連盟広報局

ゴルフは、物理だ。プロギアはH/S 40m/sのあなたが、
260ヤード飛ばすことのできる理論を発見した。



デュオ、誕生。

PRGR

TR DUO M-46・43、44.5インチ ¥82,000
TR-X DUO M-43・40、44.75インチ ¥77,000
資料請求 / 株式会社プロギア tel.03-3436-3341
プロギアウェブマガジン <http://www.prgr-golf.com>